

平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	子育て女性の再就職支援のPCスキル訓練カリキュラム開発		
法人名	学校法人湘南ふれあい学園		
学校名	総合電子専門学校専門学校		
代表者	理事長 大屋敷 芙志枝	担当者 連絡先	八巻 祐治(やまき ゆうじ) TEL042-744-9711
<p>1. 事業の概要</p> <p>12歳未満の子を持ち、再就職を希望する女性は、国推計値250万人(平成17年6月経済財政諮問会議資料)とされる。また、育児中の女性が、事務職を希望職種とする割合が多い中で、数多くの女性が「自分のスキルや能力が、今のオフィス環境のなかでどの位置にあるのかわからないのが大きな不安。」「どこまでがんばれば再就職できるのか、到達点が見えない。」「パソコンができないと再就職は難しいと思うので、とても不安です。」(平成17年11月千葉県「女性の再就職支援1万人ネット調査」)などの不安を抱え、再就職できないでいる。</p> <p>この事業では、育児中の女性を対象に、現在のオフィスワークで必要とされるパソコンのスキルのレベルアップとビジネススキルを学ぶとともに、託児環境の確認をすることで、早期に就業できる条件作りをするための訓練カリキュラムを作成し、実証を行った。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>育児中の女性を対象に、現在のオフィスワークで必要とされるパソコンのスキルのレベルアップとビジネススキルを学ぶとともに、託児環境の確認をすることで、早期に就業できる条件作りをするための訓練カリキュラムを策定し、全42日間の訓練講座を実施した。</p> <p>人材派遣の株式会社フジスタッフより、カリキュラム策定から就職支援セミナー及び特別セミナーに全面的なご協力をいただいた。同社では、以前よりワーキングマザーを応援するff-womanプロジェクトを推進中であり、そのノウハウより様々なアドバイスを頂き、本講座をすぐれて実践的なものとする事ができた。パソコンのスキルアップについてはスキルチェックテストを実施し、ビジネススキルと早期就業環境づくりに関してはアンケートを実施し、講座の有効性を検証することができた。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>パソコン実習に関しては、スキルチェックの結果、大幅なスキルアップが確認された。また、就職支援セミナーと特別セミナーを受講し、ビジネススキルと就職に必要な面接・履歴書・職務経歴書についての知識・スキル、子供の預け先・病時について調査し・情報を得ることができ、働き方やライフワークについて考える事ができたという感想が多かった。</p> <p>受講生の講座全体に関する評価では、大変役に立つが87.5%、役に立つが6.3%、普通が6.3%であった。</p> <p>③今後の活用</p> <p>子育て中の女性対象の訓練講座を実施する上で、貴重な試金石となった。このカリキュラムを何らかの枠組み上で継続して実施する方向で活用を図るとともに、各地方の専門学校で同様な訓練を実施して行く際に、協力し情報提供する。</p>			

④次年度以降における課題・展開

次年度以降は、実施する際には、受講生を広く募集するため、有効な広報活動が課題と認識している。

3. 事業の実施に関する項目

本事業では、全42日間に及ぶ訓練講座を実施した。そのあらまは次の通りである。

【実施時期】10月1日～11月30日(土日・祝祭日除く、全42日間)

【1日授業時間】9:25～15:50(50分×6時限)

【受講生】育児中の女性16名

年齢内訳:25～29歳 1人、30～34歳 6人、35～39歳 5人、40～44歳 4人、
末子の年齢:0～3歳 9人、4～6歳 3人、7～9歳 3人、10歳以上 1人

【パソコン実習内容】全210時間

ワープロ(36時間)、表計算(66時間)、インターネット基礎(24時間)、データベース(48時間)、
プレゼンテーション(18時間)、PCリテラシー(18時間)

【就職支援セミナー】全18時間

第1回「自分の適性を知る」(適性検査実施、履歴書・職務経歴書の書き方、面接の受け方)

第2回「活用できる支援を調べる」(地元の保育園・託児所実地調査)

第3回「働き方を考える」(就労形態の種類と内容、履歴書・職務経歴書の添削指導)

【特別セミナー】全18時間

第1回「就業への心構え」、第2回「ビジネスコミュニケーション」、第3回「再就職への環境作り」、

第4回「子育て支援制度の活用」、第5回「仕事と身だしなみ」、第6回「再就職に成功するポイント」

【託児所との連携】

近隣の2つの保育所と連携し、入園金と年会費の免除、および、訓練時間に合わせたショート保育
時間帯の調整をしていただいた。また、託児費用の一部をサポートした。

【ノートパソコン貸出し】

子供の保育時間の制限で、教室に残って学習ができないため希望者全員に自宅学習用
ノートパソコンを貸出した。

【出席率】100%2名、95%以上100%未満7名、90%以上95%未満6名、85%以上90%未満1名

【就職状況調査アンケート実施】講座終了後毎月3回実施

2月20日時点で、16名中7名が就職(就職率は、43.75%)した。正社員は2名、派遣社員1名、
パート・アルバイト3名であった。

また、未就職の理由としては、「託児先が確保できていない」が最も回答の多いものであった。